



もっと知ろう

みんなの議会



中城村

ぎっかいだより



中城村エスネットセンター

Vol. 86

2026年2月25日発行

題字: 中城南小学校1年 ひが比嘉 すみれ董

～新年恒例 すーびわあまらランツ大会&もちつき大会～



じゃがいも

【花ごしは】

恩恵

【撮影場所】

北浜



写真: 令和8年1月2日

泊自治会、子ども会

目次

- 12月定例会の主な議案…………… P2～3
- 一般質問…………… P4～10
- 特集…………… P11
- 編集後記・題字提供…………… P12

令和7年 第7回 12月定例会に上程された 議案・請願・陳情・意見書

- | | |
|--|---|
| <p>可決
議案第65号</p> <p>中城村国民健康保険条例の一部を改正する条例</p> | <p>可決
議案第74号</p> <p>令和7年度中城村一般会計補正予算(第6号)総額 164億2,254万2千円</p> |
| <p>可決
議案第66号</p> <p>令和7年度中城村一般会計補正予算(第5号)総額 163億2,088万2千円</p> | <p>採択
請願第1号</p> <p>津覇駐在所の運用再開を早急に求める陳情書に関する請願書</p> |
| <p>可決
議案第67号</p> <p>令和7年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)</p> | <p>継続審議
陳情第12号</p> <p>「健康管理室」設置、並びに給特法施行に伴う業務量管理措置、並びに健康確保措置計画策定を求める陳情</p> |
| <p>可決
議案第68号</p> <p>令和7年度中城村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)</p> | <p>採択
陳情第13号</p> <p>「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情</p> |
| <p>可決
議案第69号</p> <p>令和7年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)</p> | <p>採択
陳情第15号</p> <p>最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を国に求める陳情書</p> |
| <p>可決
議案第70号</p> <p>令和7年度中城村下水道事業会計補正予算(第3号)</p> | <p>採択
陳情第16号</p> <p>有機フッ素化合物(PFAS)による汚染源の特定と根本解決を求める陳情書</p> |
| <p>可決
議案第71号</p> <p>令和7年度南伸3号道路改良工事(1工区)の変更契約について</p> | <p>可決
意見書第7号</p> <p>「義務教育費国庫拡充」及び教育条件整備のための意見書</p> |
| <p>可決
議案第72号</p> <p>吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟事務備品等購入業務契約について</p> | <p>可決
意見書第8号</p> <p>有機フッ素化合物(PFAS)による汚染源の特定と根本解決を求める意見書</p> |
| <p>可決
議案第73号</p> <p>吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟トレーニング器具等購入業務契約について</p> | |

令和8年 第1回 臨時会(令和8年1月13日)

- | | |
|---|--|
| <p>可決
議案第1号</p> <p>中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例</p> | <p>可決
議案第6号</p> <p>中城村議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例</p> |
| <p>可決
議案第2号</p> <p>中城村会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例</p> | <p>可決
議案第7号</p> <p>中城村特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例</p> |
| <p>可決
議案第3号</p> <p>令和7年度中城村一般会計補正予算(第7号)総額 166億6,908万2千円</p> | <p>可決
議案第8号</p> <p>令和7年度中城村一般会計補正予算(第8号)総額 166億6,945万7千円</p> |
| <p>可決
議案第4号</p> <p>令和7年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)</p> | <p>可決
決議第1号</p> <p>中城村伊集地区内、産廃中間処理施設敷地土砂崩落現場の早急な危険拡大対策に着手し安全・安心な生活を取り戻す要請決議</p> |
| <p>可決
議案第5号</p> <p>令和7年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)</p> | |

討論のクローズアップ

可決

議案第65号

中城村国民健康保険条例の一部を改正する条例

議案に反対

【大城常良】 令和6年度に改定増額し、一般会計繰入金は減少したが、物価高騰下で生活困窮する増大は、到底容認できません。社保の労使折半と同様に、国保も一般会計からの負担は住民の理解が得られるはずで、生活への圧迫を考慮し、物価高騰が落ち着くまでは税率改定に強く反対します。

起立採決の結果

原案に対しての採決 「○」:賛成 「×」:反対

議案	議員	採決の結果	小橋川恵美	玉那覇登	桃園清	新垣貞則	安里清市	新垣修	屋良照枝	大城常良	仲松正敏	金城章	新垣博正	新垣善功	石原昌雄	伊佐則勝
			多起数立	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○
議案第65号			○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	議長

採択

請願第1号

津覇駐在所の運用再開を早急に求める陳情書に関する請願書

議案に賛成

【金城章】 津覇駐在所は村民の安全安心で生活していく上に必要不可欠と考えます。これまで津覇駐在所の警察官は、職務として交通安全指導、防犯活動、事件、事故の迅速な対応をさせていただいたと思っております。

【大城常良】 津覇駐在所は、長年にわたり地域の安心安全を支え、住民や児童生徒に親しまれてきた地域に密着した駐在所として不可欠な存在である。交通安全指導や防犯活動等の実績から地域住民との信頼関係も厚く、早期運用再開を求める請願に賛成です。

採択

陳情第15号

最高裁判所判決に基づく生活保護行政の改善と対応を国に求める陳情書

議案に賛成

【大城常良】 憲法第25条は、全て国民に健康で文化的な最低限度の生活権を保障し、国に社会福祉・社会保障の向上努力を義務付けている。最高裁は生活保護基準引下げを違法と判示。本村でも令和7年時点で193世帯227人が受給しており、生存権回復のため生活保護申請の権利行使を早急に求める。

採択

陳情第16号

有機フッ素化合物(PFAS)による汚染源の特定と根本解決を求める陳情書

議案に賛成

【小橋川恵美】 北谷浄水場のPFAS低減の高機能活性炭費16億円を県民負担とするのは不合理であり到底納得できません。汚染源が米軍基地に起因する蓋然性が高い以上、県民が二重に負担することは許されません。PFASは長期影響があり、予防原則に基づき国が責任を持って対応すべきであり、県民に費用を押しつけるべきではありません。

【安里清市】 米軍が自ら汚染した北谷浄水場の水を、高機能活性炭で安全が担保された県企業局の水を使用させてくれと言うのは非常に本末転倒です。国は高機能活性炭費を助成せず、汚した米軍が負担すべき除去費用を、県民に除去費用を水道料金に上乗せ加算される状況は許されません。

可決

意見書第8号

有機フッ素化合物(PFAS)による汚染源の特定と根本解決を求める意見書

議案に賛成

【大城常良】 北谷浄水場のPFAS汚染から9年経つが、基地内立入調査は未実施で、専門家会議でも普天間・嘉手納基地が汚染源の蓋然性が高いと総括。PFAS低減の高機能活性炭費16億円に国補助がないのは不当で、被害県民に費用を負担させるのは言語道断。主権国家として早期に基地内調査を行い、費用16億円は国が負担すべきである。

村政を問う!

一般質問

令和7年12月定例議会

※質問者が会議録から要約した原稿を編集しています。

大城 常良

- ①救急医療情報キットの配布は
- ②待機児童・待機学童ゼロへの取組みは
- ③南上原・糸蒲公園で発生した窃盗事件の対策は
- ④物価高騰対策 ⑤教育行政

安里 清市

- ①ペリー旗立山の保全 ②学校における防災教育の実施

金城 章

- ①道路行政 ②中城小・津覇小・中城中学校建設
- ③中城城跡共同管理協議会と観光協会

玉那覇 登

- ①水道管の老朽化の対策 ②ハラスメント対策
- ③物価高騰対策 ④中城村のまつり実施

新垣 博正

- ①伊集地内傾斜地土砂崩壊 ②大阪・関西万博資材再利用
- ③本村のホームページリニューアル

石原 昌雄

- ①護佐丸バス運行拡大
- ②南上原井水原線と北上原新川線を接続するには
- ③あたいぐわく朝市の支援

小橋川 恵美

- ①普天間基地の夜間騒音の深刻化 ②女性参画の推進
- ③中学生の検定受験環境の改善
- ④小中連携の強化を新たな教育政策として推進を提案

新垣 修

- ①村内道路管理及び通学路点検
- ②ボランティア袋配布と活用周知

屋良 照枝

- ①PFAS検査 ②護佐丸バスの運行拡大

桃原 清

- ①津覇地内崩落防止対策工事 ②村道西坂田線改良工事
- ③山川橋の撤去 ④小人数学級 ⑤小中不登校児童生徒

新垣 善功

- ①村のまつり ②職員採用 ③子供の貧困実態と支援

仲松 正敏

- ①AED設置 ②自治会活動活性化補助事業

新垣 貞則

- ①学校の人材育成 ②一般質問を通し施設整備
- ③中城村手話を普及する取組み
- ④スポーツキャンプを通して人材育成の強化を図る



大城 常良 議員

物価高騰対策を

議員 物価高騰がまだまだ続いている中で、村民は非常に厳しい暮らしを余儀なくされている。そこで村民の負担を少しでも軽減する政策を取組み考えは。

村長 村民の暮らしにより効果的な支援につながるよう取組んでいく。

企画課長 1月に臨時議会を開いて承認していたら交付金を使った施策を実施する方向に進めたい。

議員 村民に還元できる体制を作り早急に実施するよう強く求めます。

教育行政は

議員 ※ラーケーション(家族休暇制度)の取組み及び令和8年度小中

学校給食費無償化事業の取組みは。

教育長 ラーケーションの取組みは教育委員会、校長会、村長・副村長とも賛成で令和8年度から小中学校で導入する予定で進めています。また給食費無償化事業は国や県の動向及び財源確保を踏まえ、実施方法を検討しています。

待機児童・待機学童ゼロへの取組みは

議員 エンパワーサポートとの連携協定で成果も出ていると思うが、保育士確保の状況は。また学童クラブ保育施設を中城小及び津覇小の学校敷地内での建設予定はあるか。

村長 潜在保育士と保育施設とのマッチング実証実験を実施し、登録保育士の中から正規1名、パート1名を採用し、成果は出ているが引き続き確保に努めたい。また学童保育施設は中城小敷地内で建設を予定しており、津覇小も敷地内での建設に向けて進めています。

南上原・糸蒲公園で発生した窃盗事件の対策は

住民生活課長 パトロールの強化、注意喚起の看板設置、そして防犯カメラの更新はしっかり対応したい。

救急医療情報キットの配布は

村長 実施に向け財源の確保、配布の対象範囲等、中北消防や北中城村と調整します。

議員 今後、本村の財政状況は一段と厳しさを増していきます。その中でも住民サービスはしっかり対応しないとイケない。歳入を増やして歳出を精査していく、費用対効果及びPDCAサイクルをフルに活用して住民本位の政策をしっかりと進めていきたい。



※ラーケーション制度とは:平日に保護者と共に校外学習を行う際、欠席扱いしない制度



安里 清市 議員



※ペリーの旗立山の保全

議員 住民から旗立山の岩が動き隙間ができてくるとの情報がありましたが、その後の対応を伺います。

村長 元の形状がどうだったのか判断が難しいため、岩の観測のため、測量鉞を設置し、今後月に1回、定点観測を実施いたします。

都市建設課長 その隙間というのは、雨などにより洗掘された可能性もあり中部土木事務所計画調査班にも依頼し、地滑りの調査要望を行い先週現地に来ております。

議員 新垣、登又、サンヒルズの3自治会長連名でのペリーの旗立山崩落危機対処についての要請に対する回答がなされていないのはなぜですか。

村長 関係機関と調整を行っており、調整を終え次第、御回答する予定です。
議員 監視を強化していただき、近くに住んでいらっしゃる方に不安がないように、測定は正確に実施していただきたい。

学校における防災教育の実施

議員 防災教育を長い年月にわたり実施することにより、全村民が防災と救急の知識を持つことはすばらしいことでもあります。

村長 これまで村内小学校の児童生徒を対象に防災教育を実施したことはありませんが、今月津覇児童クラブ児童を対象に防災講話を実施予定です。

議員 防災教育を年間の学校カリキュラムの中に、学年ごとの目標を定めて取り組んでいただきたい。

教育長 各学校では、全年齢を対象に安全教育、防災教育の指導計画を作成し指導を行っております。



ペリーの旗立岩

議員 宮城県石巻市立大川小学校の津波避難訴訟確定判決を機に強化された「学校防災水準」について、その進捗を伺います。
教育長 防災教育、避難訓練等は年間計画に沿って実施をしています。が、地域との連携の面でまた、食料や水などの備蓄に関しては課題があります。現段階で水準を満たしていませんが、中城小学校と津覇小学校には備蓄倉庫を備えており、中学校の新築においては水準を満たしていく努力をしていきたい。
議員 児童生徒が防災に興味をもって取り組めるような工夫もご検討ください。



金城 章 議員



朝市にて島にんじんのアピール

議員 中城村あたりぐわく朝市では、中城特産の島にんじんの日、12月12日前後の朝市で、島にんじんと中城産の野菜を使ったスープを無料で提供してアピールしております。

朝市会員の方も島にんじんを販売しておりますが数量が少ない現状ですので、産業振興課にて農家の皆さんに朝市で島にんじん販売の協力をしてほしいです。



中城小学校東側里道の改修工事

議員 中城小学校は校舎が完成しました。小学校の東側に里道があります。その改修計画はありますか。

村長 中城小学校東側里道の改修工事計画は現在のところございません。

議員 小学校建設でこの里道に水がたまり周辺農家が困っている状況です。小学校入口までは農道舗装されていますので、この里道改修は北側の旧幼稚園まで改修できないか。

教育総務課長 この場所は北側と南側からこの里道を通って水がそこに溜まっている状況です。小学校建設において、雨水パイプを露出の状態です。里道集水ますにつなげています。

副村長 この里道を整備するには、農林事業などが考えられますので今後担当課と協議してやっつけなければなりません。

観光協会北中城村との統合計画

議員 中城跡共同管理協議会をなくして両村観光協会を統合して中城跡管理委託の考えはないか。

村長 両村の今後のスタンスも現在はつきりしていない状況ですので、現時点では統合の話は行っておりません。管理委託も考えておりません。

議員 村長、北中城村とスタンスの考えが一致であれば、観光協会を一緒にしていいとの答弁です。中城跡共同管理協議会・観光協会の予算削減にもなるかと考えるがどうか。

村長 北中城と中城村の観光協会統合ということですが、確かに削減になると思いますが、今後互いの事務局長含めて協議をしていきたいと思っております。

※ペリーの旗立山: 1853年、黒船で浦賀に現れたペリーの艦隊は、直前に琉球に寄港していた。その際に探検隊の一行が旗を立て祝砲を鳴らしたとされる岩山が新垣区にある。



玉那覇 登 議員

水道管老朽化の対策

議員 本島北部の水道管破裂の漏水事故を受けて、本村の水道事業は、昭和43年に供用開始して57年経過し水道管の老朽化、漏水や道路陥没の恐れがあるが更新対策を伺う。
村長 水道管の耐用年数は40年とされていますが、本村の水道管の中には50年余り経過したのもございます。
上下水道課長 本村の水道管総延長は140.8kmに上ります。耐用年数40年超えは29.9km、パーセントで21.2%です。直近5年の平均更新工事は、年間1km程度です。

ハラスメント対策

議員 近年、全国の自治体で首長の不祥事が相次いでいます。内容的には学歴詐称など様々です。特にパワハラやセクハラ、カスハラ等が多く、社会問題となつていますが本村の対策を伺う。
村長 村職員ハラスメント防止等に関する規定を定め、研修会実施や管理職研修等対策を講じている。
相談員や対策委員を、職員及び外部機関から選任し相談環境の構築も行つています。
カスハラ対策は、令和8年1月に研修会を実施する予定です。

物価高騰対策

議員 12月の臨時国会で経済対策の柱である物価高騰対応に子供1人当たり2万円一律給付、電気・ガス料金補助等、また、自治体が自由に使える重点支援地方交付金がありますが、本村の施策を伺う。

中城村の祭りの実施

村長 物価高騰対策について現時点では、中城村への配分額が示されないもので、現在は各課から事業提案を募つて、今月中に決定するよう進めています。
議員 中城城跡が世界遺産登録の記念をアピールするため、中城まつりを「護佐丸まつり」に名称を変更して、城跡で行つていますが、開催は今年毎か伺う。
企画課長 2年に一度。産業まつり、護佐丸まつり交互に開催しています。
議員 よく聞かれるのが、「護佐丸まつり」を城跡で今現在行われてはいますが、陸上競技場で行つてはという意見が結構あります。
企画課長 メリット、デメリットもございますので、来年の祭りにつきましては、吉の浦周辺でも可能かも含めて検討したいと思つております。

伊集地内傾斜地崩落



新垣 博正 議員

議員 11月14日伊集地内で以前より指摘されていた傾斜地上部の産廃中間処理施設敷地が崩落。広範囲にわたる大量の産廃物、土砂等が住宅地近くまで到達した。以下の点について伺います。①当該地の開発行為の経過②開発行為の許可基準③自然災害より産業事故との指摘があるが見解を求め④違法性があればどの様に対処するかを伺う。
村長 ①について、平成28年10月12日沖縄県からA事業者に対し県土保全条例違反で指導。平成30年5月28日開発許可。8月31日工事検査済書の交付。その後売買によりB産廃中間処理業者へ移転。同事業所が産廃

処理業を行う。令和7年9月盛土造成が行われていることを確認。②について、沖縄県企画部土地対策課の指導に基づき施行し粉塵の飛散、法面の崩落、土砂の流出、流水、赤土等の流出防止、その他天災に対する防災に万全を期すこと。③について、発生原因は県が様々な調査を行つていますが、④について、県土保全条例に違反があれば法令に基づき処罰の対象となり得る。

大阪・関西万博パビリオンの再利用

議員 大阪・関西万博パビリオンの施設資材を再利用し中城中学校整備事業に活用するとの報告がありました。今回の万博は多数の問題を含んでおり、到底子ども達の未来を照らす教育施設に再利用はなじまないのではないか。今回の万博で起こった問題を把握しているか。

教育総務課長 鉄道運行のトラブル、パビリオン工事費未払い問題、会場運営上の問題等を確認しています。
議員 11か国のパビリオン建設費が下請け業者に未払いになって苦しんでいる。大量のチケットを売りさばいたために入場容量を超えたため入場できない、払い戻しもしないので払い損が発生している。人権問題を抱えるイベントを子ども達の明るい未来云々ということ事態全く意味が分からない。

※こんな質問もしました。
●本村のホームページ
●戦争遺跡文化財



※カスハラとは：顧客が従業員に理不尽な要求・暴言等を行うこと



石原 昌雄 議員

護佐丸バスの運行拡大

議員 ①今回の公共交通計画でモノレール浦西駅まで運行できるようにできないか。課題や必要性は。
②浜自治区にバス停の設置はできるか。できない理由は。浜自治区民184世帯486人の公共交通空白状況の支援方法はあるか。

南上原井水線と北上原新川線の接続は

ス停設置は令和8年度以降に決定に向けて協議します。

議員 ①井水線と新川線までの距離はどれくらいか。
②接続できる事業はあるか。
③地域から要望があれば実施できるか。
④井水線の今後の維持管理は。

あたいぐわ〜朝市の支援

議員 ①朝市の会場や開催回数、認知度支援を行政も強化できるか。
②朝市の開催で、年に何回かのイベントに資する費用の助成金の増額支援は。
③朝市の経済的効果と地域活性化についての見解は。
④村民農園の開設であたいぐわ〜が広がると期待するが、村として村民農園の取組みの可能性はあるか。



村長 接続するには直線距離で70m、接続する必要性の検討が必要。現道部分に関し、潰れ地部分を村へ贈与していただき、所有権を村名義へ変更後、舗装構成改良工事等で整備を検討、井水線の維持管理は優先順位をつけて予算の範囲内で行う。

村長 朝市は場所を提供し、毎月の広報誌や防災無線で開催の周知を図っている。補助金の増額は検討していない。経済効果は把握していないが、地域活性化は地域住民のコミュニティーの効果もあり、地域外の住民など関係人口の増加にも寄与している。総合計画にも村民農園の設置について言及があり今後も村民農園の設置について協議します。



小橋川 恵美 議員

女性参画の推進

議員 村の審議会における女性委員の人数及び割合はどうか。
村長 令和7年3月現在で各種委員会の全委員503名のうち女性は133名。登用率約26.4%です。
議員 村役場における管理職や係長級など女性職員がどの程度、登用されているか、人数と割合はどうか。
村長 課長14名中3名が女性で21.4%、係長43名中15名が女性で割合34.8%です。
議員 中城村第5次計画における男女共同参画の取組みとして、各審議会への女性登用率は令和7年で目標13%、令和15年15%と令和7年で大きく目標を達成していることを高く評価します。

村長は、今後どのように男女共同参画の取組みを進めていくのか伺います。

村長 本村の職員は、男女問わず様々な課題解決や提案に知恵と工夫で取り組んでいます。女性の視点で今後取組めるよう女性の登用を増やせるよう頑張っていきたいと思います。

中学生の検定受験環境の改善

議員 本村は中学生に対し検定料補助を行い、学習意欲の向上に寄与している。一方で、教員の働き方改革の影響で従来学校で実施されていた検定が校外実施となり、保護者の送迎負担や交通費負担が大きくなっている。生徒の学習機会を保障し、受験環境を整備するための対策を伺う。中学生の検定受験の現状と把握している課題は。

教育長 昨年度より中学校での開催を取りやめた。課題は保護者の送迎負担です。
議員 学校開催が困難な場合でも生徒負担を軽減するため村内施設を活用した代替会場の確保など受験環境を整える考えはあるか。

教育長 PTA、保護者で実施することが可能であれば会場確保などの検討は可能です。
議員 小学校高学年への検定補助を検討する考えはあるか。

教育長 外部評価委員からも小学校への補助拡充について話があり、現在の事業内容も含め検討をしています。
議員 中学3年間だけではなく多くの生徒が計画的に検定を受験していくためにも小学校高学年からの補助拡充の検討をお願いします。

※こんな質問もしました。
● 普天間基地の夜間騒音の深刻化
● 小・中連携の強化を新たな教育施策としての推進を提案



新垣 修 議員

道路管理と通学路の安全点検管理

議員 村道で自転車事故で生徒が重症。村道は歩道は狭く雑草等が繁茂しその環境が事故の起因になった可能性も否定はできない。中城団地児童の通学路になっており歩行に支障をきたし、国道329号においては歩行ができない状態にある。村当局の道路管理と、通学路の安全点検の見解を伺う。

議員 担当課での村道管理は2ヶ月から3ヶ月に一回の計画を立て、パトロール・安全点検を月に2〜3回行っているとの事ですが、教育部署の国道の通学路の対応策を伺う。教育総務課長 国道の除草に関しては都市建設課を介して国道事務所へ依頼していただきたいと考えています。

「ボランティア袋」を自治会で配布活用

議員 地域でボランティア清掃を行っている人材がおります。何十年も役場窓口に清掃袋をもらいに行くとの事ですが、高齢で交通不便などもあり解消方法として自治会配布し管理も必要と思うが伺う。

一斉清掃チラシ配布中止で40%参加者減

議員 一斉清掃は環境美化活動の中核であり活



中城団地からの村道通学路歩道

議員 雑草が繁茂し不快な思いをしながら登校している。雨後は足元も濡れて非常に不快な思いで通学し、滑り・転倒の危険がある。通学路の安全確保に努めてもらいたい。



学校より南側地域の国道通学路

安心して利用できる通学路ではない

動低下につながる問題であり、参加者が増える仕組みを考えるべきである。

議員 市民団体「有機フッ素化合物(PFAS)汚染から市民の生命を守る連絡会」が、安心して飲める水を沖繩にと呼びかけ、現在、北谷浄水場では高機能粒状活性炭を使い、安全とされる水を供給してますが2026年度には、その活性炭更新費用16億円を県民が負担する可能性がでてきたことに憤り、中城村内でも署名活動を実施！そこで伺います。

PFAS検査



屋良 照枝 議員

費用が県民や村民への負担が増えるのではないかと懸念しています。3万9,000名の署名大変お疲れ様でした。PFASについては新聞等の情報で不足しているため、現在のところ村が主体となって血中濃度検査をすることは考えていません。

護佐丸バスの運行拡大

議員 浜バス停設置は。ルートの見直しは。検討されましたか？企画課長 運行に掛かるルートや時間、回数など具体的な検討、調整、決定は令和8年度以降に実施していくことになります。



議員 ぜひ交通弱者である浜に護佐丸バスを通して下さい。

※本人QRコード読込で質問内容の視聴が可能です。



桃原 清 議員

津覇地内崩落防止対策工事

津覇地内で崩落防止の為にH鋼矢板工事が行われているが、その上部に大雨の時大量の水が流れ出る箇所がある。その件について対策を予定しているか伺う。
村長 流れ出る水対策については、計画はありません。

村道西坂田線改良工事

北上原地内の主要な生活道である西坂田線は、路面状況が悪く、



道路幅が狭く、住宅が建築できない場所等がある。今後住宅が建築できる様改良工事を進める事はできないか伺う。
村長 村道西坂田線改良工事について、現道の潰れ地部分を村へ譲与して頂き、所有権を村名義へ変更して頂ければ舗装構成改良事業を活用し、改良工事を検討できるかと思えます。

山川橋の撤去

高速道路上人道橋の山川橋は現在通行止めになっているが、今後の撤去の予定について伺う。

村長 撤去予定はありません。今後、ネクスコと調整を行い進めて参ります。

少人数学級

教師の業務負担の減少、児童の正答率の上昇等様々な期待のなか2018年から始まった少人数学級が終了した。今後について考えた時、終わった事によ

小中不登校児童生徒

県教育委員会は小中学校の不登校児童生徒が7,432人で過去最多を更新したと発表したが、本村の状況はどうか伺う。
教育長 令和6年度の不登校児童生徒は、小学校が31名、中学校が28名です。

小中不登校児童生徒

少人数学級のメリット等成果について伺う。

教育総務課主幹 不登校率について、令和4〜6年度、中城小0%、0%、0.2%、津覇小1.3%、0.8%、令和6年度県の平均不登校率は3.5%です。小学校の正答率も上昇しています。

村のまつり



新垣 善功 議員



村のまつり名称は「護佐丸まつり」として、中城城跡で2年に1度開催されていますが、元の名称「中城まつり」に戻し「吉の浦公園」で毎年開催できないか説明を求めます。

村のまつりについて、来場者の会場への移動ですとか、議員のおっしゃる様に今後は「吉の浦公園地域」での開催を含めて検討してまいりますので時間を頂きたいと思えます。
まつりは、村民の絆とコミュニケーションの醸成に欠かせない大切な催し物と考えています。コロナ禍の影響で村民の絆やコミュニケーションが希薄になってきているので元の村民

同士の意思疎通と信頼関係を取り戻す為に毎年実施することが村民の活性化に繋がると思いますが、前向きに検討してもらいたい。又、名称の護佐丸についても、護佐丸公は数か所の町村に縁があることから、中城の代名詞としてはどうかと思う。強いて言うならば、吉の浦ではないかと思えますので検討してもらいたい。

職員採用

現在の採用試験は行政職と技術職が主であり今後は、村民福祉増進の為に、国の資格を取得した経験者を採用してもらいたい説明を求めます。

職員採用につきましては、職員の退職等に伴う職員の更新に促し、張りのある行政運営を目指し、効率のな運営を図る為に必要なスキルなどを有する優秀な人材を確保する為、住所要件の設定は

子どもの貧困実態と支援

全国から優秀な人材採用に努めてもらいたい。
なく、年齢は35歳までの要件となっています。

本村の貧困実態と支援はどうなっているか。毎年調査するのとこのであったが現在の実態について説明を求めます。

子ども課長 調査は行っておりません。

アンケート調査は実施しておりませんが、就学援助率で見ますと、本村では19%から20%の率で推移しています。
毎年調査を実施しデータを集めなければ支援策も立てられないので、毎年実施する様に強く要望します。





仲松 正敏 議員

AEDの公民館設置

議員 AEDは自動体外式除細動器と言っておりますが、人命救助の為に村の予算で村内各自治会の公民館に設置する考えはないか。

村長 現在、自治会公民館に村予算でAEDを設置する計画はございません。

議員 自治会活動は、行政が行う公助だけではなく、住民同士が連携し助け合う共助の取組みを推進する上で、大変重要な活動であると考えます。そのためにも安全安心の地域づくりは大変重要だと考えます。AEDを村で自治会公民館設置について総務課長の考えをお聞きします。

総務課長 自治会は予算的にも厳しいと思いが、重要性を鑑みて自治会活性化補助金であったり、防災組織の中にもいろいろな補助金がありますので、その部分について活用ができればと考えております。

自治会活動活性化補助事業

議員 現在、自治会活動活性化補助事業の補助金を利用できるのは、6月末からとなっている。4月当初からが望ましいと思うが、どのように考えるか。

村長 補助事業については、予算が議決された後、申請書の提出、書類に不備がないか審査会を経て、補助金の支給が決定されます。現在のスケジュールから早めるのは難しいと思われま

議員 自治会によって、5月に行事を行う所もあって補助金が6月から支給されると、補助金が活用できなく

て、自治会の都合もあり、この補助金、4月下旬か、5月初旬に出すような方向で考えてもらえないか。

総務課長 自治会活動活性化補助事業の実施時期につきましては、4月ごろ各自治会に募集をかけ、その後審査会がござい

ます。実施時期を早められないかという声が出てきておりますので、実施計画の内容の審査には時間はかかるころではあります

が、早めに交付できるように検討してまいります。議員 この自治会活動活性化補助金についてですが、自治会活動を継続させるために補助金をあと3割、4割程度増やすよう要請いたします。



新垣 貞則 議員

学校の人材育成

議員 ①津覇小体育館は、バレーボール支柱が故障しているが、取り組みは。

②中城中の生徒達をトップアスリートに導く考えは。

教育長 ①津覇小体育館のバレーボール支柱は、県内の中学校で廃棄している支柱を2組4本、先週12日に配置している。

②中頭教育事務所に、毎年のように人事異動で、この先生とお願いしている。トップアスリートに導くには、生徒の素質と努力・やる気の問題。保護者の協力等の環境整備ではないかと思

います。現在、国は、部活動を地域展開の方向性に進め、素質のある生徒はクラブ活動で、トップアスリートを育成するのは、難しくなると考えています。



体育館でバレー練習

一般質問を通して地域活性化を図る

議員 登又の普天間川沿いの道路は、転落防止柵が10mほど倒壊し危険である。転落防止柵を設置する考えは。

村長 普天間川を管理している中部土木事務所に確認したところ、今年度設計を行う予定で、次年度以降、予算化して工事を行うと伺っています。



登又の普天間川の道路

中城村の手話を普及する取組み

議員 手話普及を図るには、手話サークル団体を育成する必要があります

が、その考えはないか伺います。福祉課長 サークル化したい団体があれば、社協を通じてそういったサークル支援という福祉団体の支援をやっていますので、社協が支援は関わっていくと考えています。

スポーツを通じて人材育成を図る

議員 ①サッカーキャンプを誘致して、令和6年度で歳入までの施設使用料。歳出：水道料・芝生管理料・備品費等の予算の説明及び中城中サッカー部・村体協サッカー部は、中頭大会で優勝した実績は②サッカーキャンプ以外のキャンプを誘致する考えは。

教育長 ①平成24年〜令和6年度13年間の歳入：363万円。歳出：水道料、2,110万円(体育館含め)芝生管理料は1億1,064万円、備品は1,415万円。中城中サッカー部・村体協サッカー部中頭大会で優勝ない。

②サッカーキャンプ以外のキャンプを誘致する考えはないです。

～村民の意見を行政に届け、議会活動の活性化を図る～

第7回 議会報告会・意見交換会 令和8年2月5日(木) 吉の浦会館



フロアからの意見・質問・要望など(要約)

- ・浜地区に護佐丸バスを走らせて欲しい。
- ・護佐丸バスを西原高校生も利用できる運行体制にして欲しい。
- ・てだこ浦西駅まで延伸して欲しい。
- ・農家所得を増やすためにコーヒーやカカオの栽培推奨をして欲しい。
- ・海岸沿いに植栽されているテリハボクの実は貴重である。良い考えはないか。
- ・津覇小学校のバレーボールネット支柱の整備をして欲しい。
- ・とよむちよ筋体操に看護師配置の廃止はやめて欲しい。
- ・下水道整備事業は、約20年ほど経過しているが現在の進捗率はいかがか？
- ・北上原の4路線の整備を早めに行って欲しい。
- ・村花に、ツブキの花も指定して植栽を推奨して欲しい。
- ・クワディーサの実を村の特産品として活用して欲しい。

(玉那覇 登)

- ・平和の村として村民一丸となって平和行政を進めて欲しい。
- ・護佐丸資料図書館の停電の件は対応が後手であって利用者に不便をかけたのではないか。
- ・護佐丸バスを夏休みに運行させて貰い部活動など助かりました。感謝です。
- ・和宇慶川が藻場や土が堆積している。浚渫工事を早めに行って欲しい。
- ・沖縄の基幹作物であるサトウキビの生産農家を守って欲しい。



演題: 広報から議会が透ける～『見出し』は『身だしなみ』～

町村議会広報研修 令和8年1月28日(水)
沖縄県市町村自治会館2階ホール

講師: 越地 真一郎 氏
(議会広報ファシリテーター、熊本学園大学招聘教授)

議会広報研修では、「広報は議会の姿勢を映す鏡である」という視点から、伝え方の重要性を学びました。特に、タイトルの付け方や、読者の関心を引くインパクトのある見出しの工夫について具体的な解説がありました。また、他自治体議会の広報誌の事例紹介も多く、表現や構成の違いが読まれ方に大きく影響することを実感しました。今回の研修で得た学びを今後の議会広報に生かし、より伝わる議会だよりの作成に努めていきます。

(小橋川 ^{めぐみ} 恵美)





全会一致で採択

決議第1号

中城村伊集地区内、産廃中間処理施設敷地土砂崩落現場の早急な危険拡大対策に着手し安全・安心な生活を取り戻す要請決議

令和7年11月14日、午後8時ごろ中城村伊集宇宙原で前日までの大雨の影響により、傾斜地上部の産業廃棄物中間処理施設敷地が崩落し広範囲にわたる大量の産業廃棄物(コンクリート片等)や土砂、なぎ倒された樹木等が伊集集落近くまで到達する事態となった。

～中略～

この土砂を放置すれば、今後の大雨等の発生時には更なる土砂流出による二次災害の危険性が予測される。

については、被害をこれ以上に拡大させない防止策を早急に講じていただくよう下記の通り強く要請いたします。

記

1. 要請箇所：中城村字伊集宇宙原269番地、254番地一帯
2. 要請内容：上記場所における斜面地崩落拡大の防止及び流出土砂の早急な撤去
3. 崩落原因の究明、被害規模の調査、公表

以上

令和8年1月13日

沖縄県 中城村議会

提出先 沖縄県知事 沖縄県議会議長

議案に賛成

【新垣修】 本決議は、村民・地域住民が一日も早く安心して暮らせる環境を取り戻せるようにとの声を、県へ届けるものであります。村当局も県と密接に連携し、土砂撤去や今後の安全対策について積極的に協議・調整を行い、再発防止に向け主体的に関わっていく事を強く求め、村民の生命・財産・安全を守る立場から決議1号に賛同いたします。



議会からのお知らせ

令和8年3月定例会は3月6日(金)から3月25日(水)まで開催予定

(一般質問は、3月19日(木)から3月25日(水)予定)

●傍聴のご案内 4階の議会事務局にて受付するだけです。皆様のお越しをお待ちしています。

●議会の日程は、2月下旬に村ホームページでお知らせします。【議会事務局】TEL 098-895-4318

選挙は誰のためか

編集後記

「万歳」の声が響く中で、衆議院が解散された。憲政史上初の女性首相は、自らの信を問うとの言を残し就任94日目に選挙戦に持ち込んだ。

今回の選挙に要する費用は約855億円と言われている。中城村の一般会計予算のおよそ9年分(令和6年度当初予算)に匹敵する額である。

今回の選挙に限ったことではないが、選挙自体が「誰のためか」ということが置き去りにされている。当然国民・住民のためでなければならぬが、これまでの政治の在り方が国民・住民を選挙から遠ざけているのではないかと反省したい。

今回の選挙で信を問うとの美名に隠れて党利追及の「党勢拡大」に突き進む姿勢には、国民への愛情は感じられない。改めて問いたい。「選挙は誰のためか」

(安里 清市)



新垣 修 屋良 照枝 玉那覇 登 安里 清市 小橋川 恵美

議会だより 編集特別委員会

比嘉 董
たいいくて
ほめられて
うれしかったです。



題字提供者

「ぎかいだより」

の題字を募集します。

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません!
あなたの字のままでもいいんです!

お問い合わせは 中城村議会事務局
(☎098-895-4318)まで